

果樹カメムシ類の発生予測

令和7年8月22日
静岡県病害虫防除所

●9月の発生予測

- ・**平年よりやや少ない**と予想される。ただし、本年は本虫のエサとなるヒノキ球果が少ないことから、エサを吸い尽くした本虫が**一部園地に早期に飛来することも想定されるため、引き続き警戒が必要**である。特に、**ヒノキ・スギ林の隣接園地や台風・暴風雨後の園地では見回りを強化し、早期発見に努める。**

●果樹園への飛来予測日（詳細は次頁参照）

- ・**早い場所**では**8/26**頃から、各地域では**9/3～6**頃から飛来が始まると予想される。

●令和7年(2025年)の発生状況（8/22時点）

- ・**8月以降は平年並～少ない地域が多く、ほ場への飛来もほとんど見られていない。**
- ・県内4か所の予察灯における8月の合計誘殺数は、**平年より少なかった。**
- ・県内6か所のフェロモントラップにおける8月の合計誘殺数は、**平年並だった。**
- ・ヒノキ球果の着果量は、**平年より少なかった。**（着果量が少ないと新成虫の増殖は抑制される。）
- ・8月のヒノキ球果における寄生数は、**平年よりやや少なかった。**
- ・8月のヒノキ球果におけるカメムシ吸汁痕／球果は、**平年よりやや多かった。**（吸汁痕数が多いと飛来が早まる。）

カメムシ類の果樹園への飛来予測日 (ヒノキからの離脱予測日)

ヒノキ球果におけるカメムシ吸汁痕数と離脱予測日

地域	吸汁痕数／球果	起点日 (球果採集日)	離脱予測日
東部	1.5	7/18	9/4
中部	0.8	7/17	9/6
西部	1.1	7/15～16	9/3～4
県平均	1.1	7/17	9/5
吸汁痕数が最も多い地点	3.1	7/15	8/26
平年値	1.2	7/15～18	9/2～5

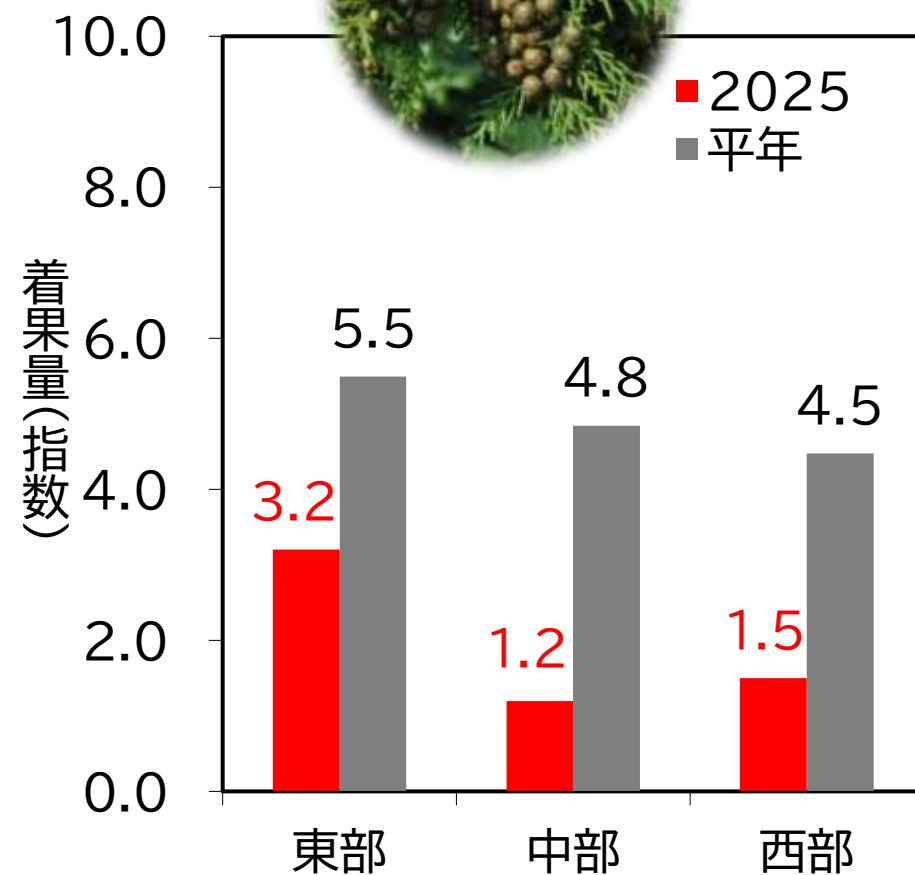
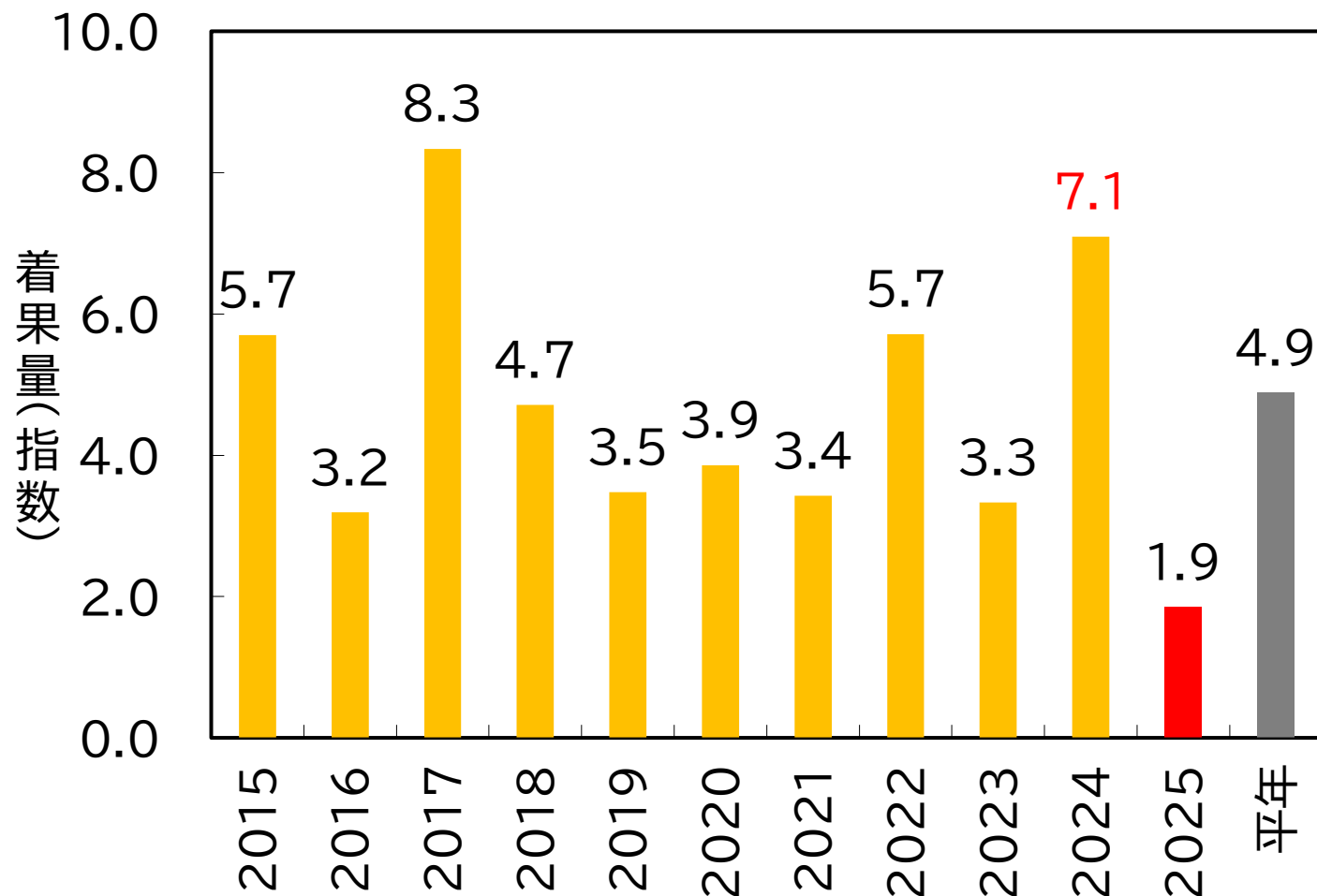
果樹園への飛来予測日

9月3～6日 (地域により異なる)

ただし、吸汁痕数が最も多い地点では**8月26日**



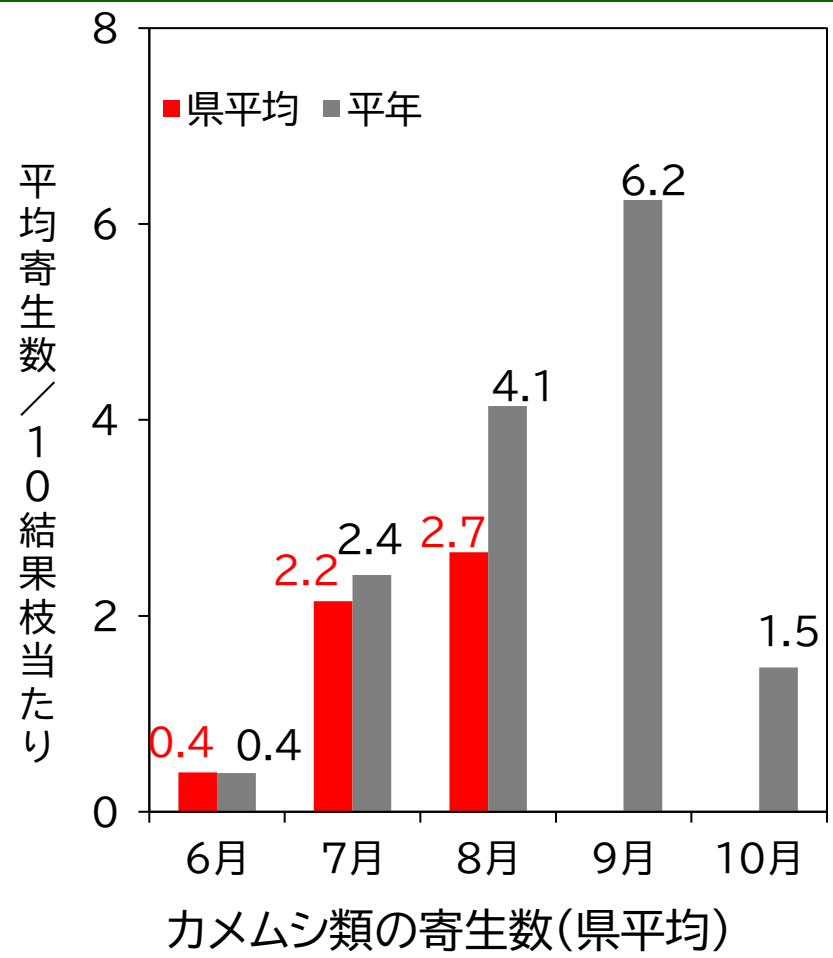
ヒノキ球果(実)の着果量



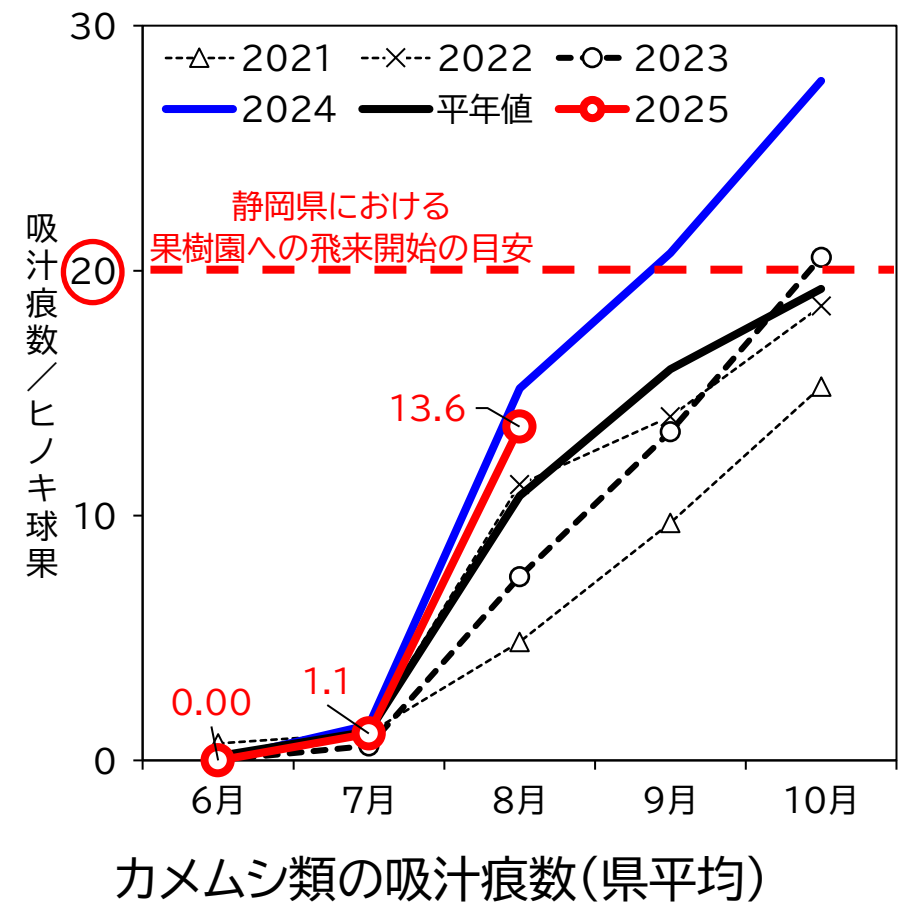
2025年のヒノキ着果量は**平年より少ない**
(果樹カメムシ類は球果を餌として増殖するため、
着果量が少ないと新成虫の増殖は抑制される)



ヒノキ球果における カメムシ類寄生数とカメムシ類吸汁痕数



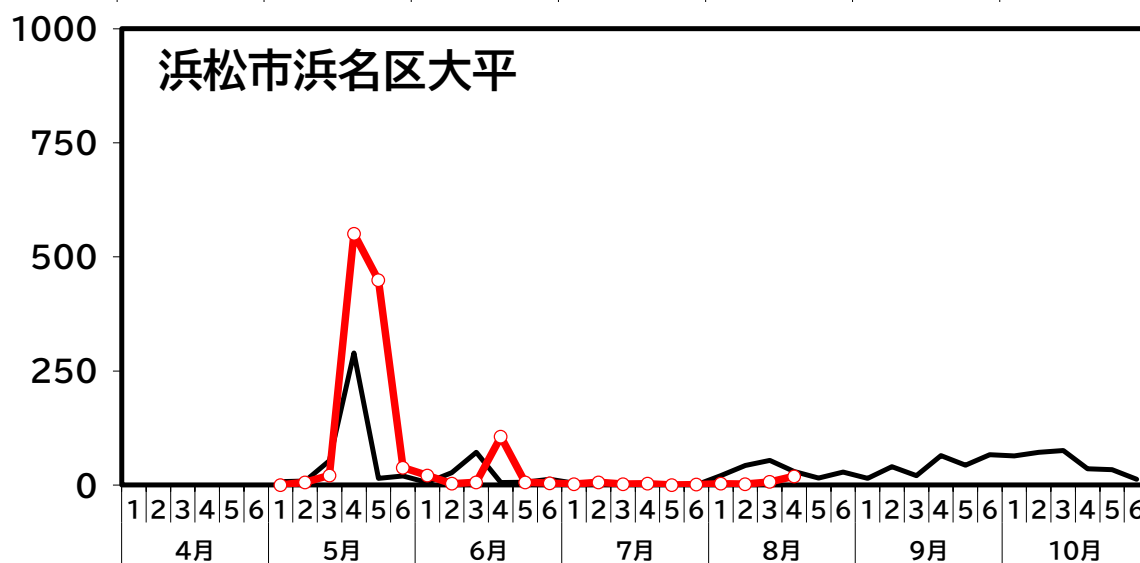
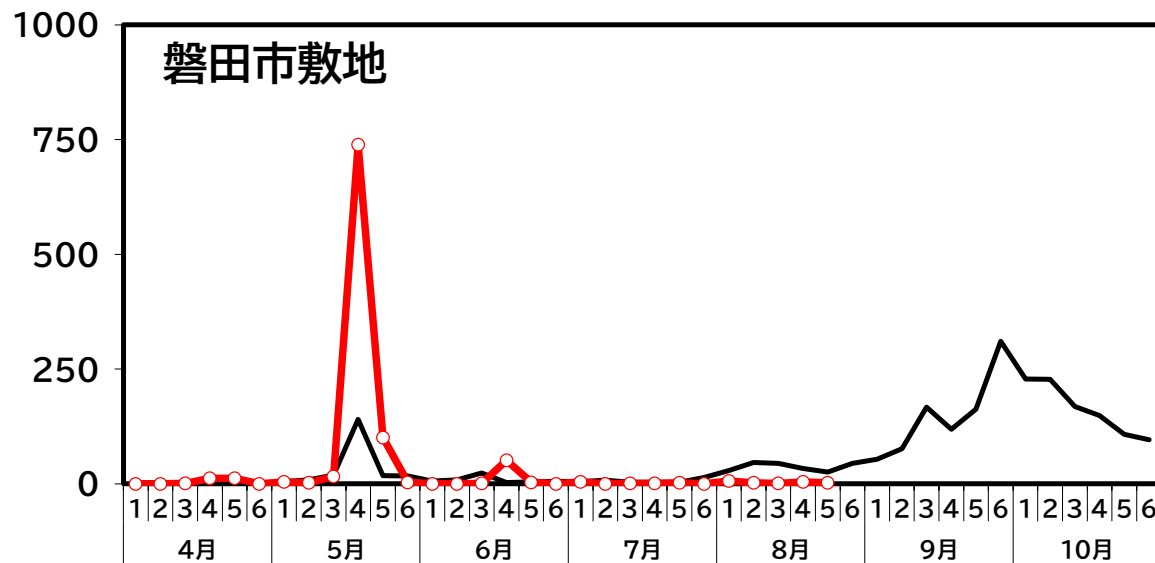
8月中旬のカメムシ類寄生数は2.7頭／10結果枝(平年4.1頭)と**平年よりやや少なかった**



8月中旬のカメムシ類吸汁痕／球果は13.6(平年10.8)と**平年よりやや多かった**

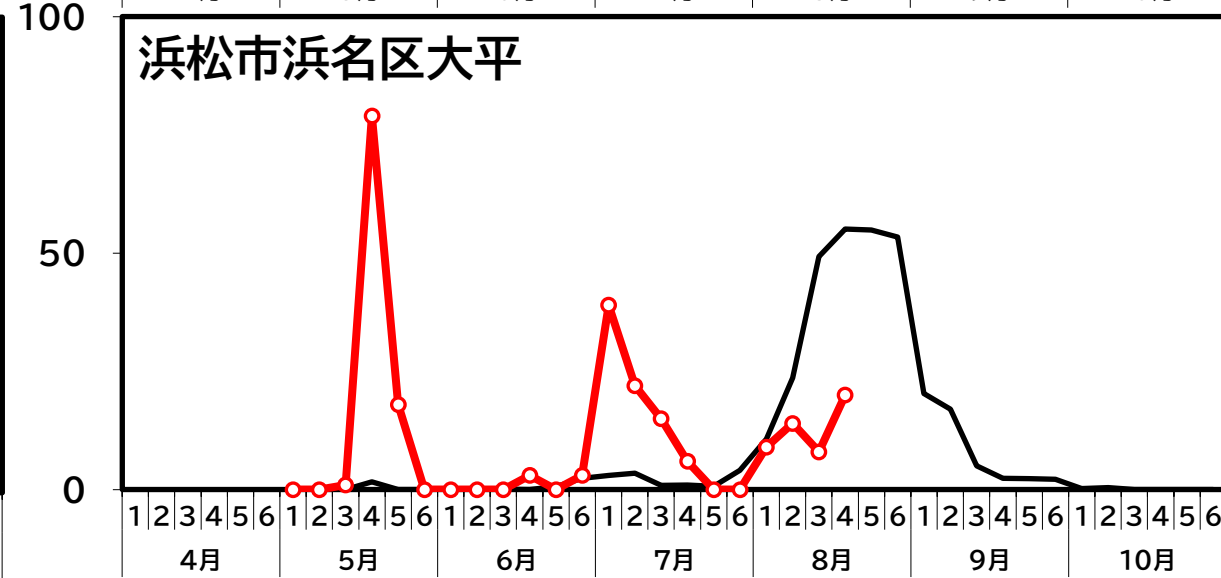
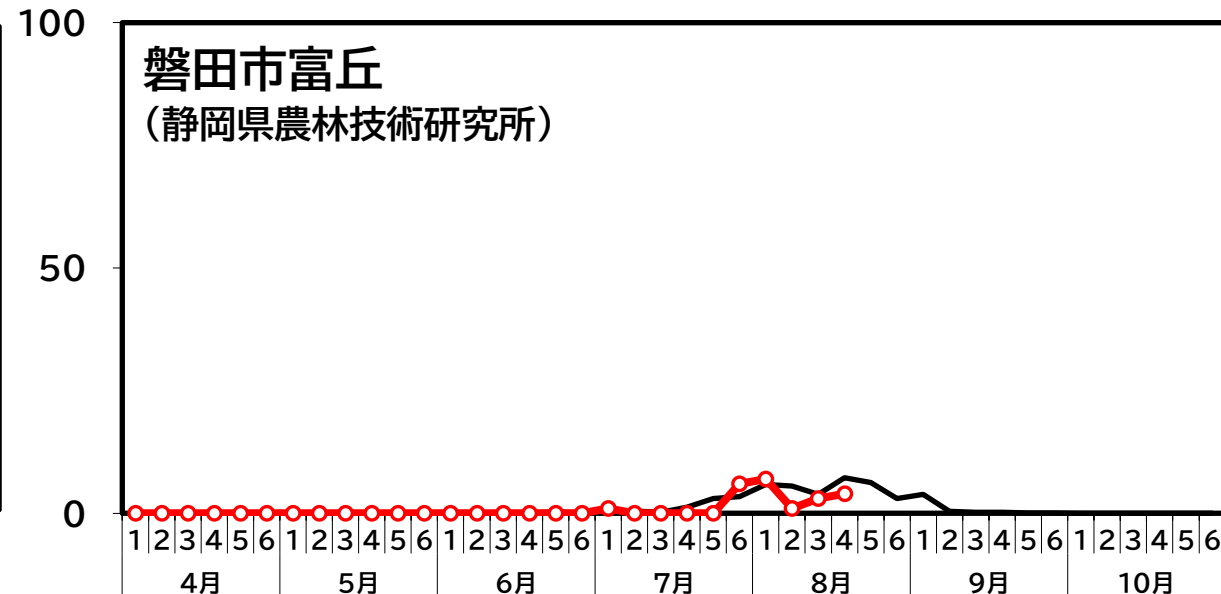


注)最新半旬データは途中経過のため、
次回の更新で数値が変わる可能性があります。





注)最新半旬データは途中経過のため、
次回の更新で数値が変わる可能性があります。





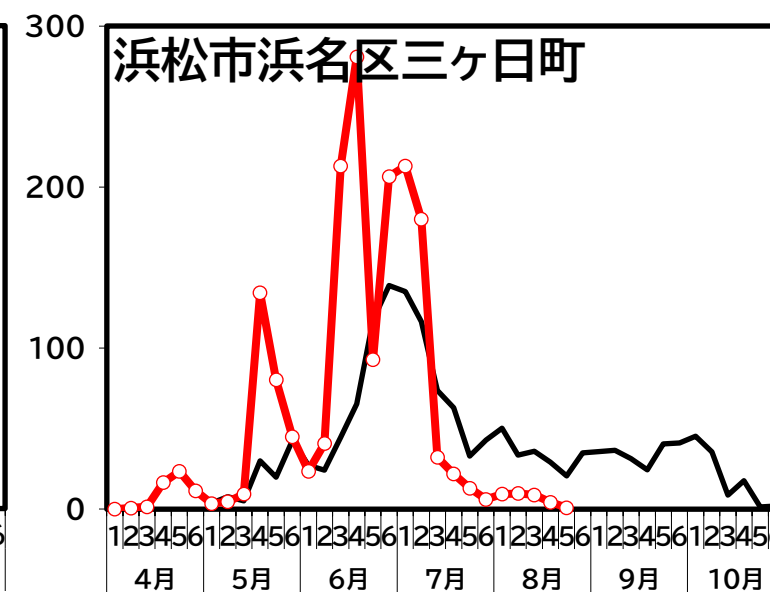
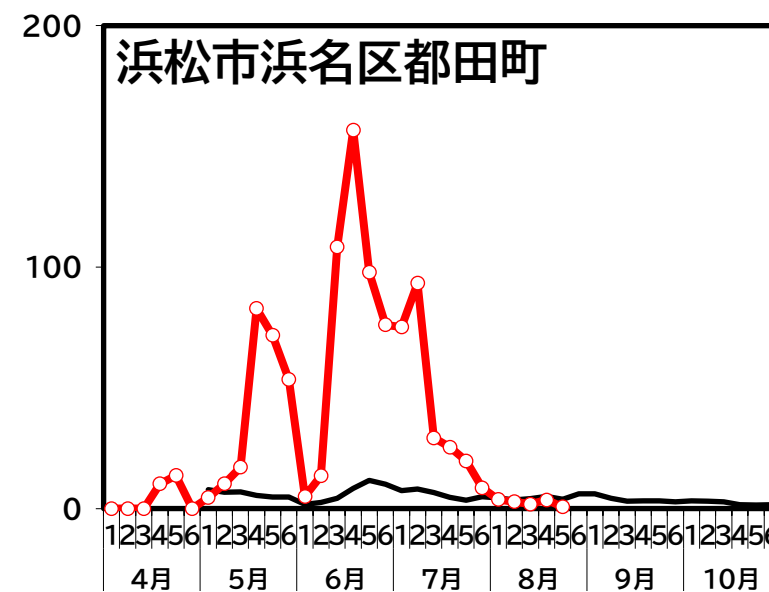
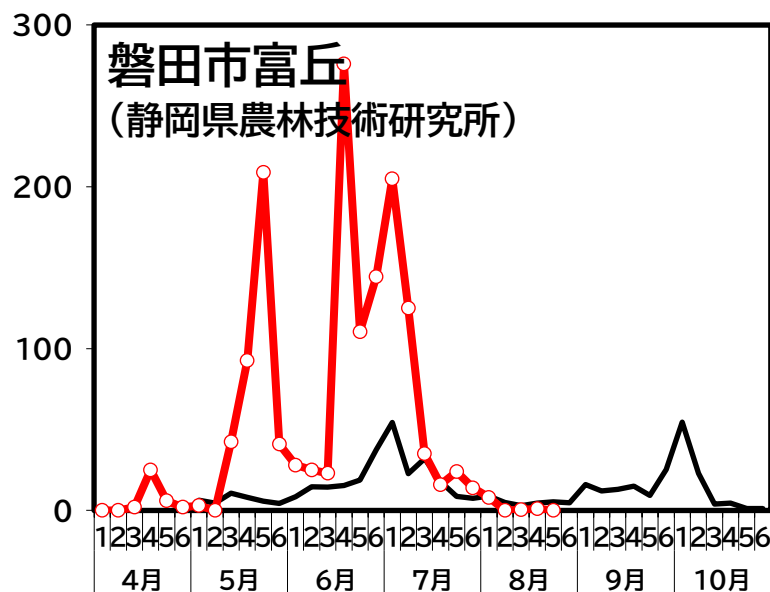
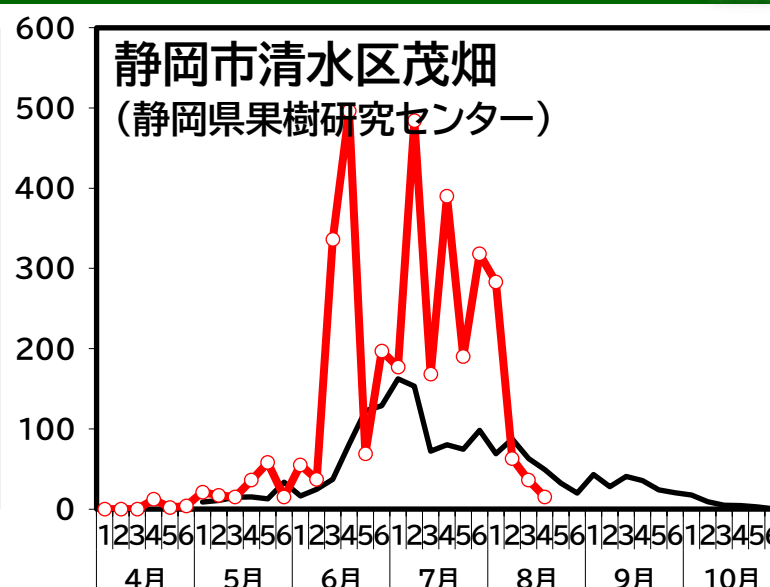
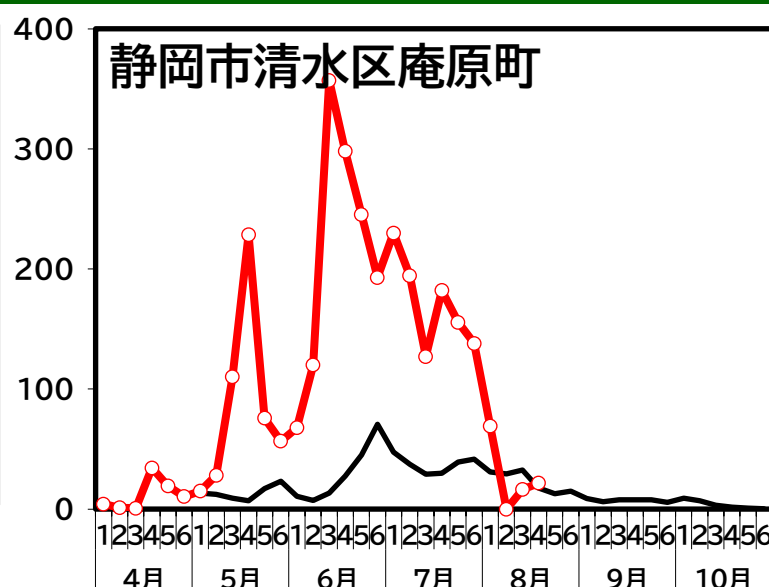
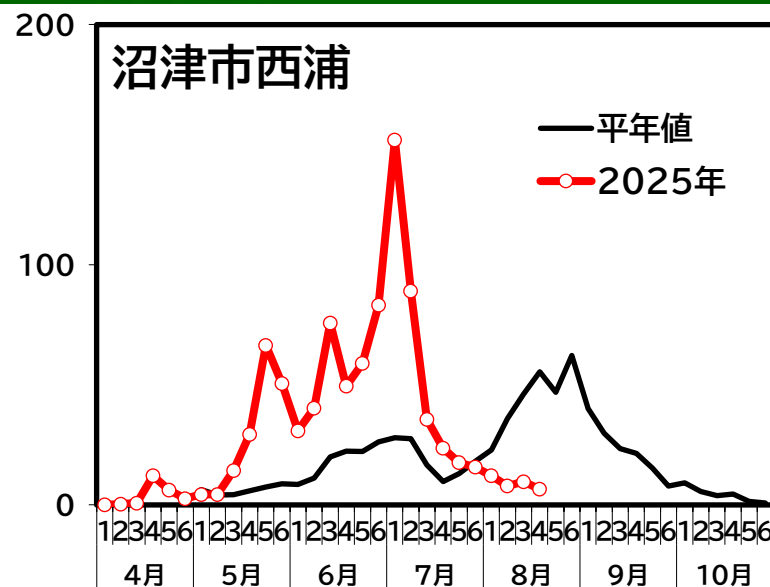
チャバネアオカメムシ 2025年の発生状況

フェロモントラップ



注)最新半旬データは途中経過のため、
次回の更新で数値が変わる可能性があります。

誘殺数／半旬





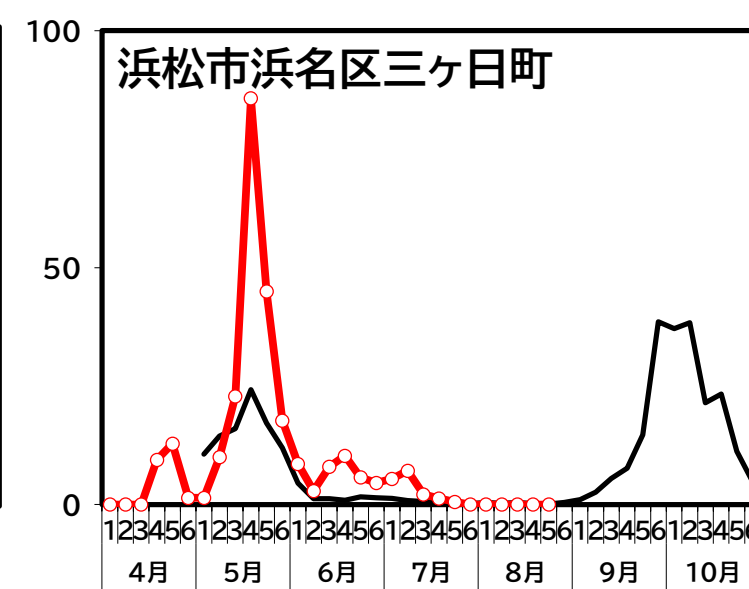
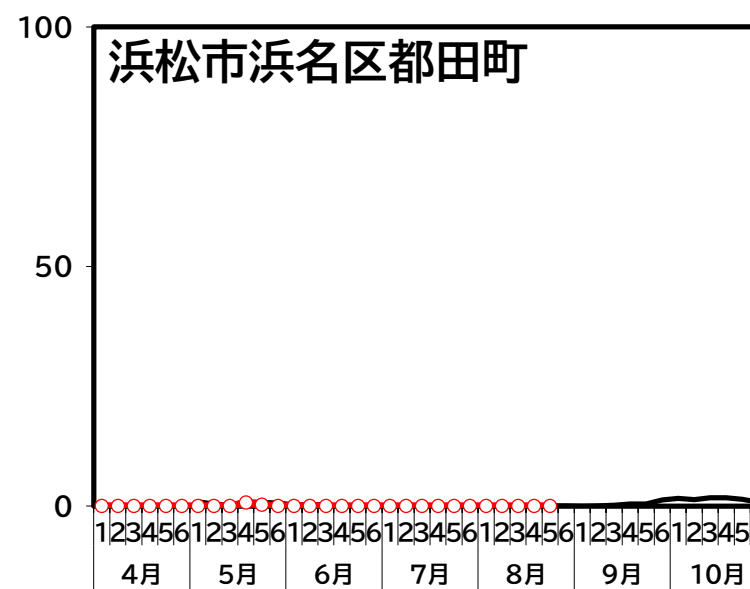
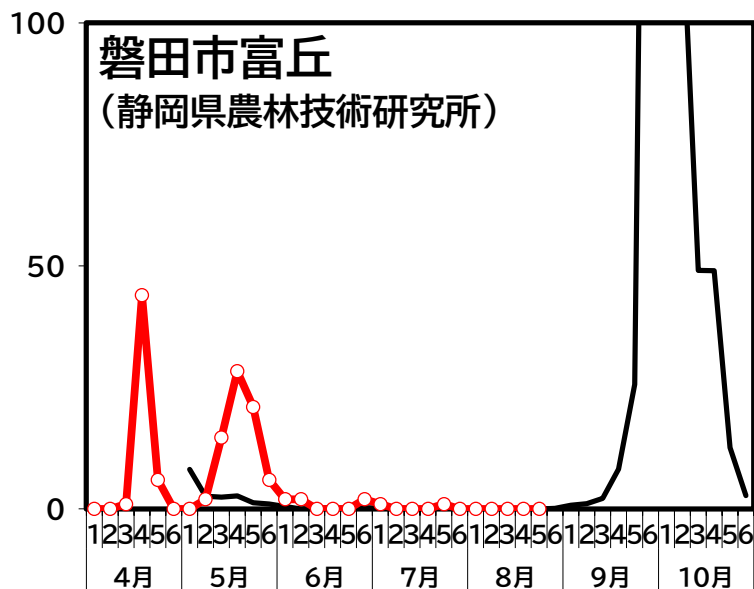
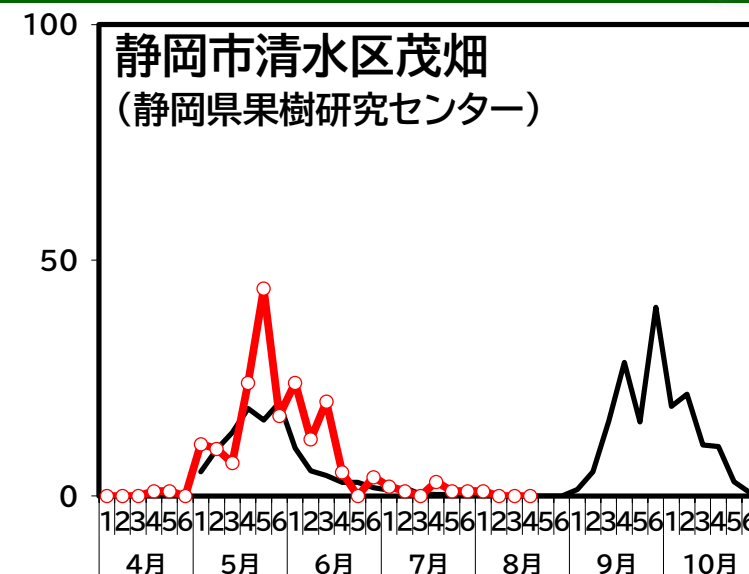
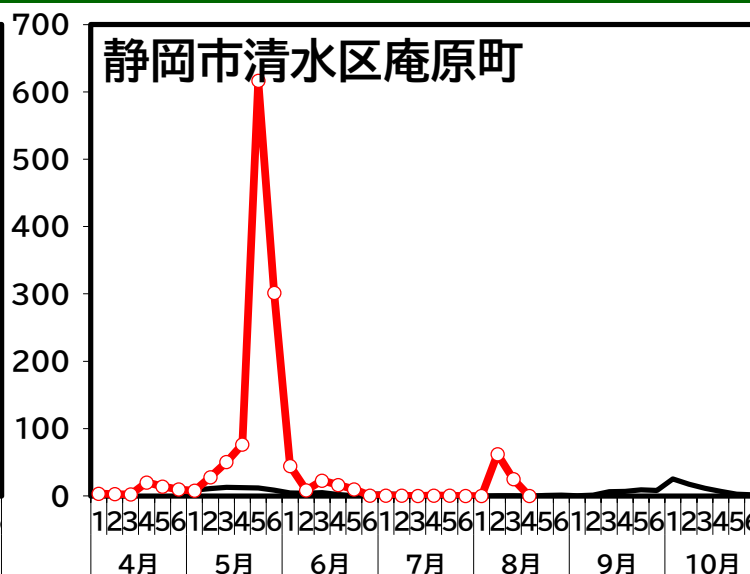
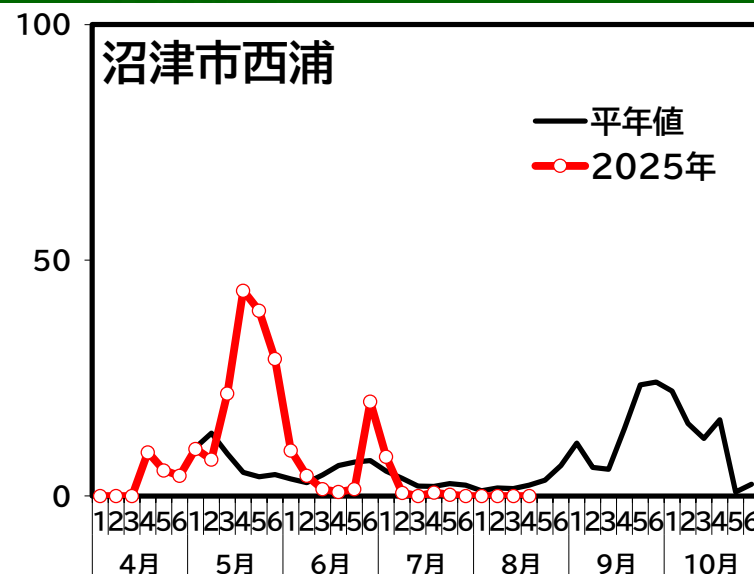
ツヤアオカメムシ 2025年の発生状況

フェロモントラップ



注)最新半旬データは途中経過のため、
次回の更新で数値が変わる可能性があります。

誘殺数
／
半旬





クサギカメムシ 2025年の発生状況

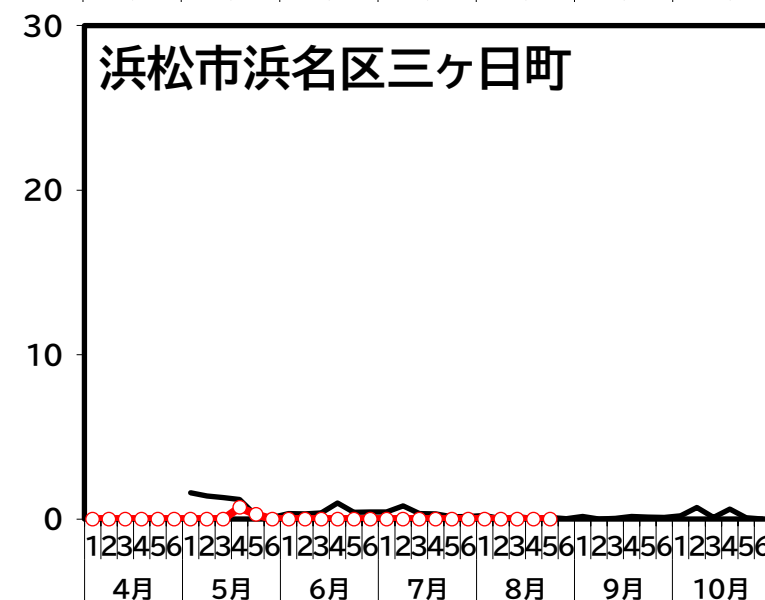
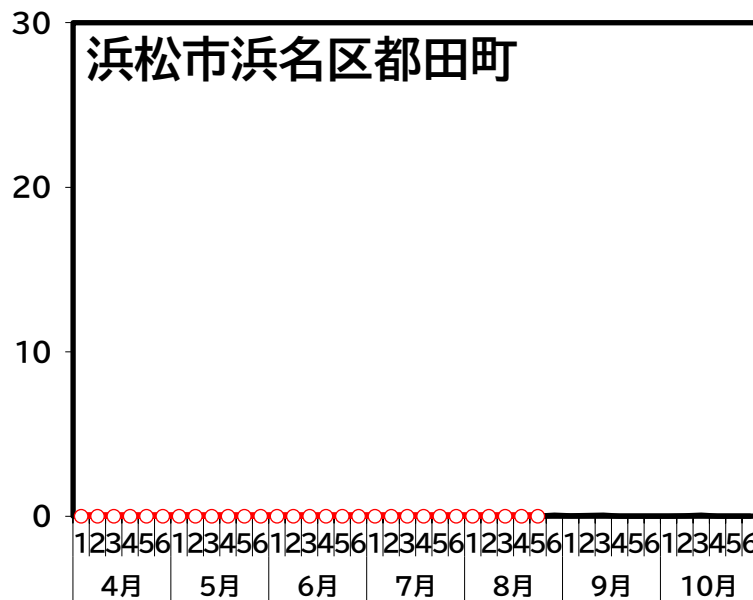
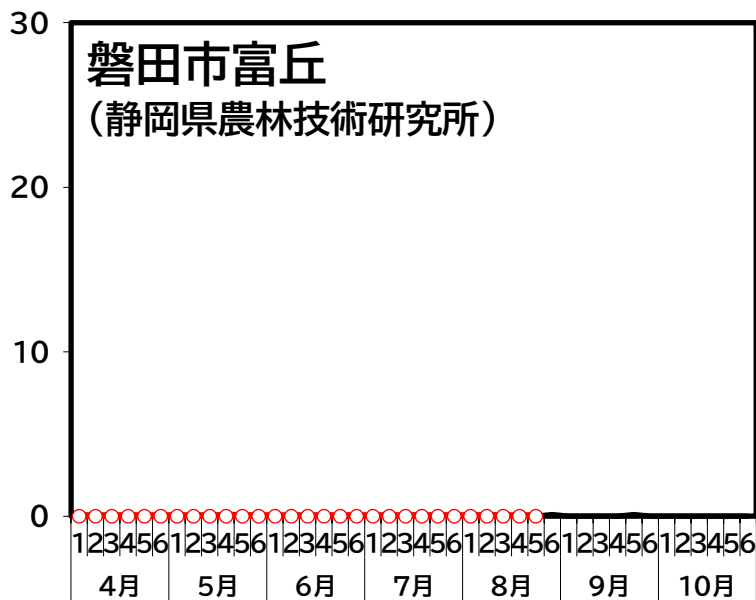
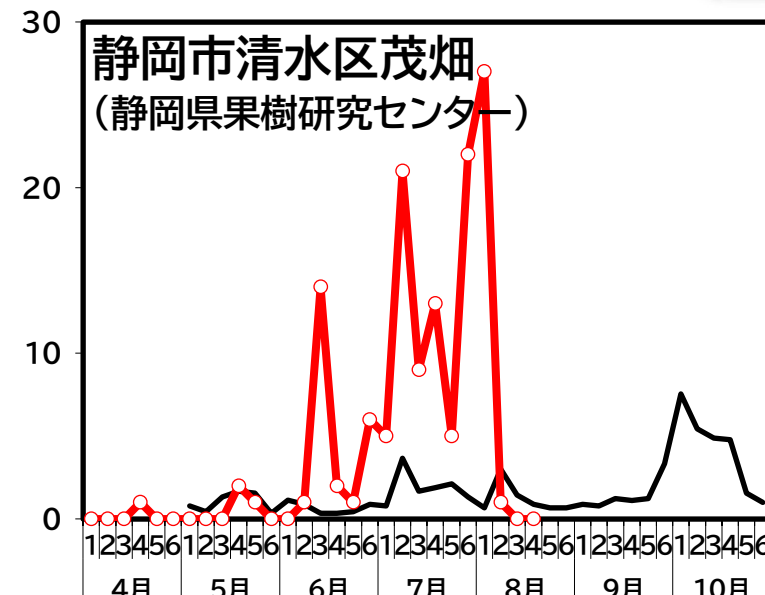
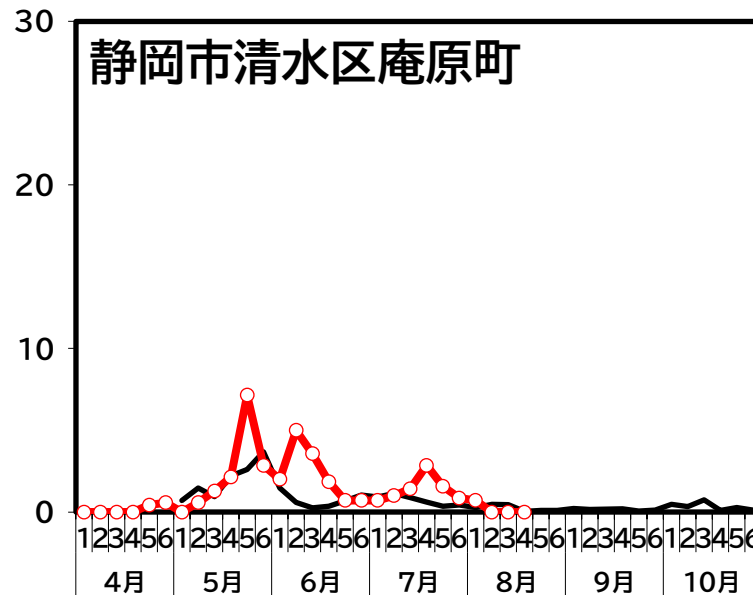
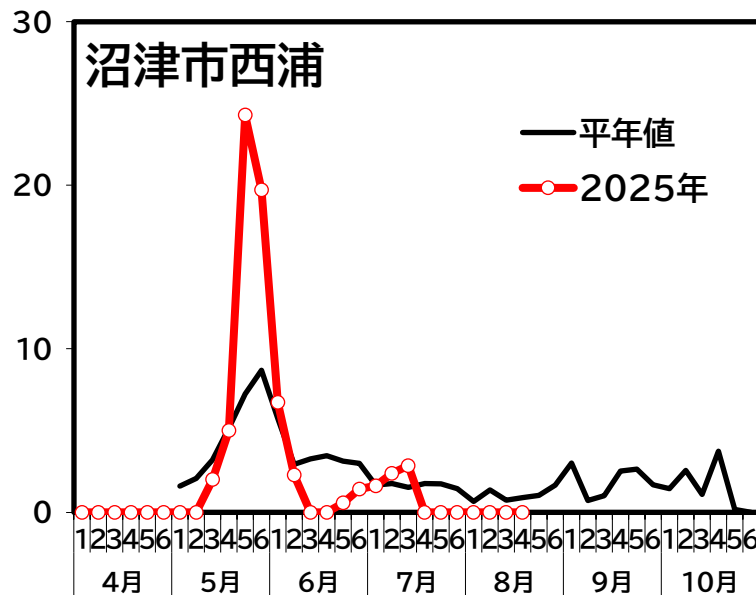
フェロモントラップ

注)最新半旬データは次回
の更新で数値が



注)最新半旬データは途中経過のため、
次回の更新で数値が変わる可能性があります。

誘殺数／半旬

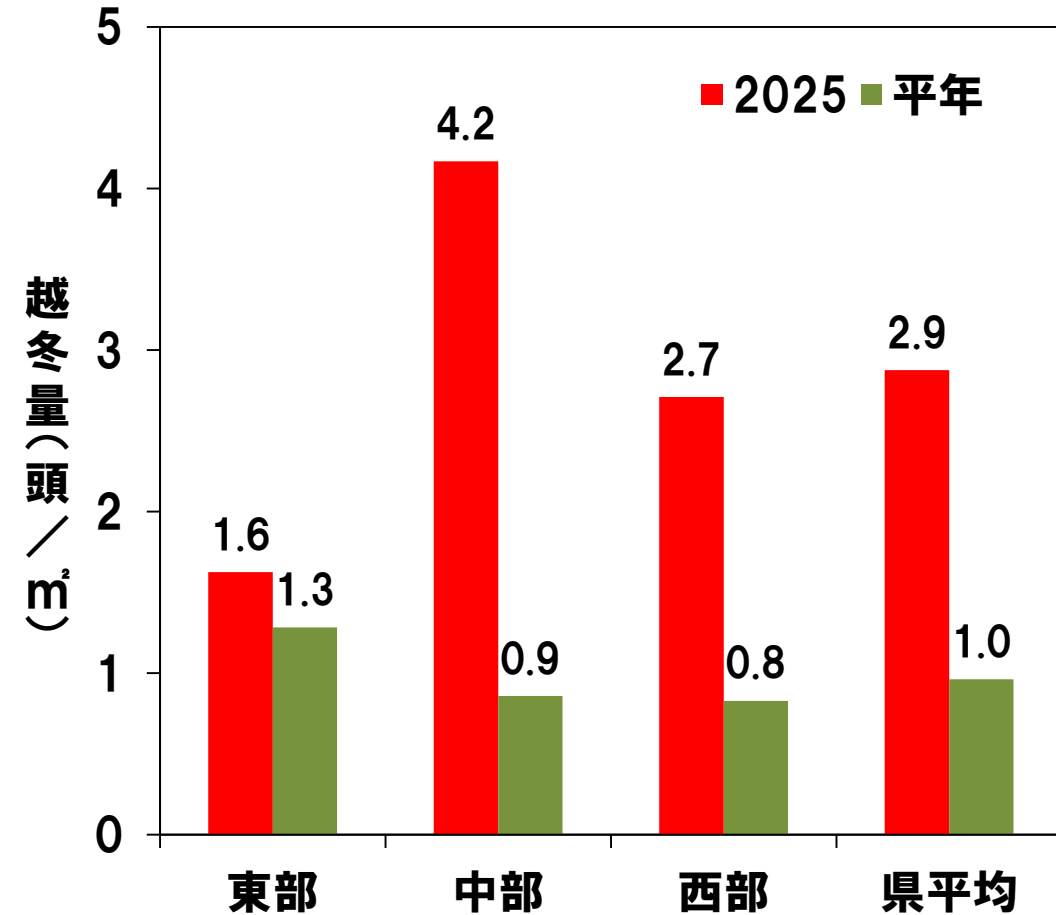
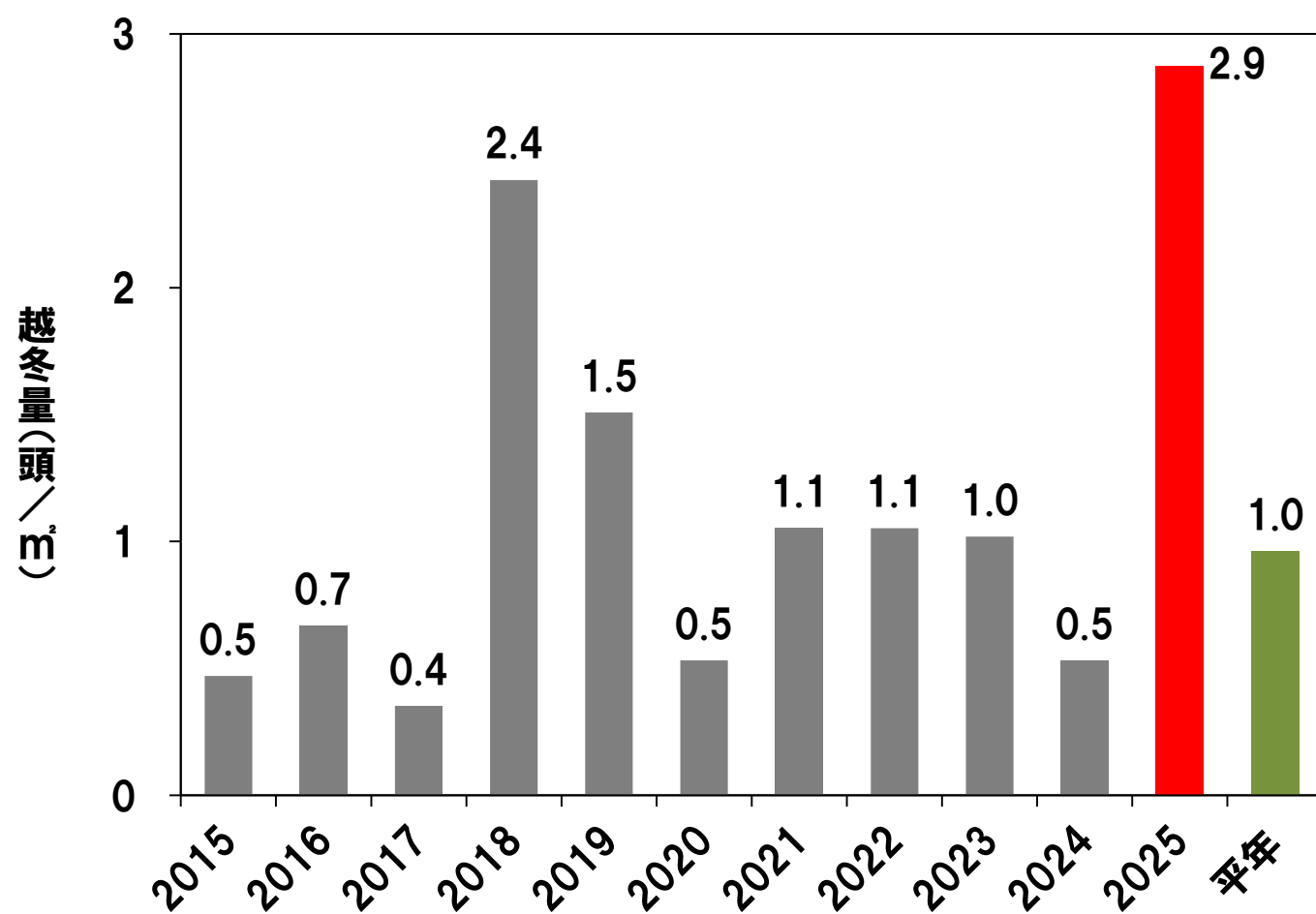


（参 考）

- **チャバネアオカメムシ越冬量(2025年)**
- **果樹カメムシ類の発生状況(2024年)**



チャバネアオカメムシ越冬量(2025年)



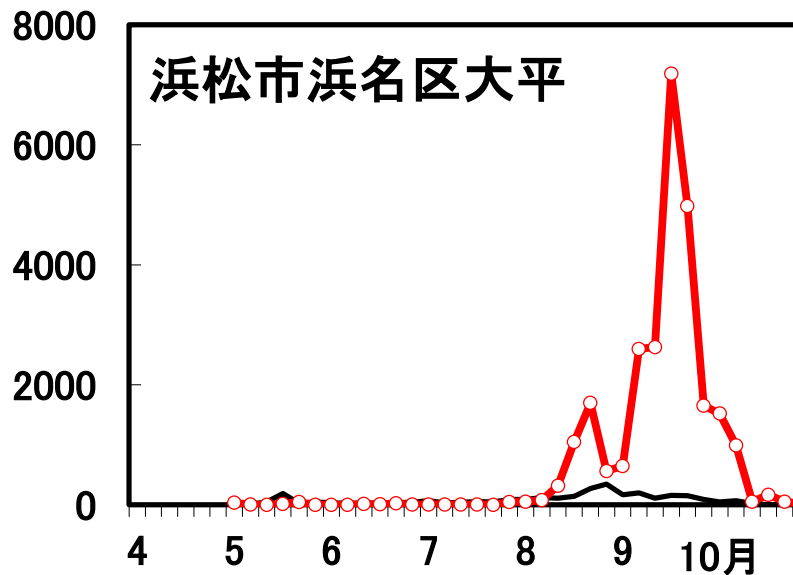
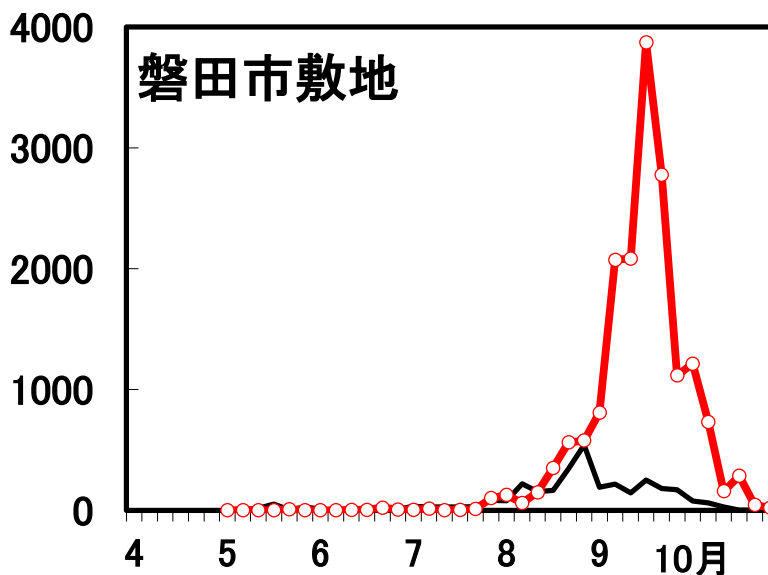
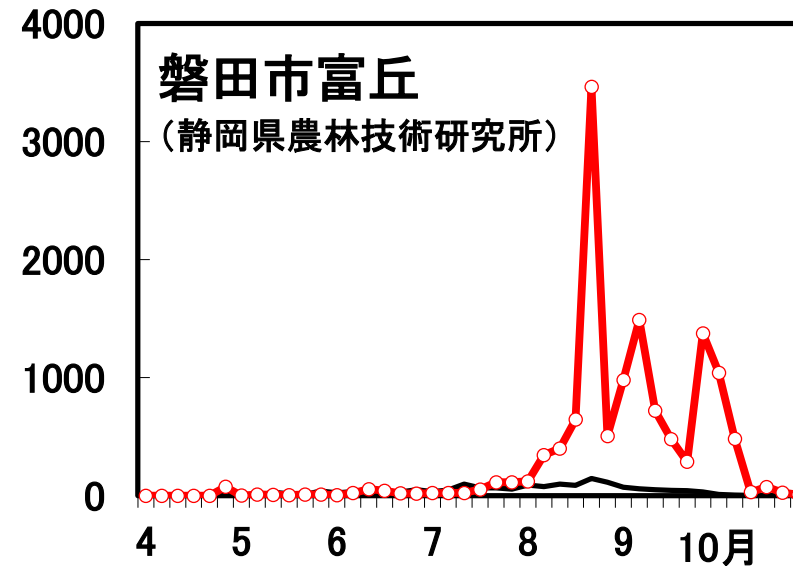
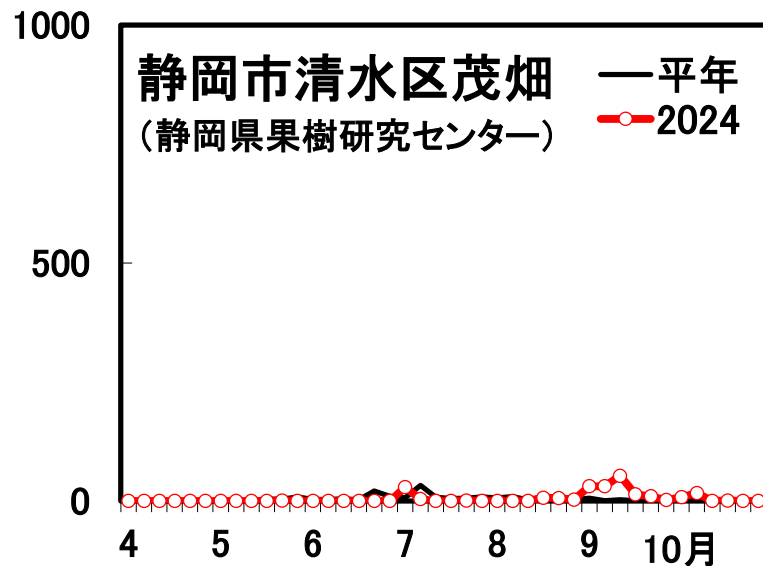
チャバネアオカメムシ越冬量は**平年より多い**



チャバネアオカメムシ 2024年の発生状況 (予察灯)

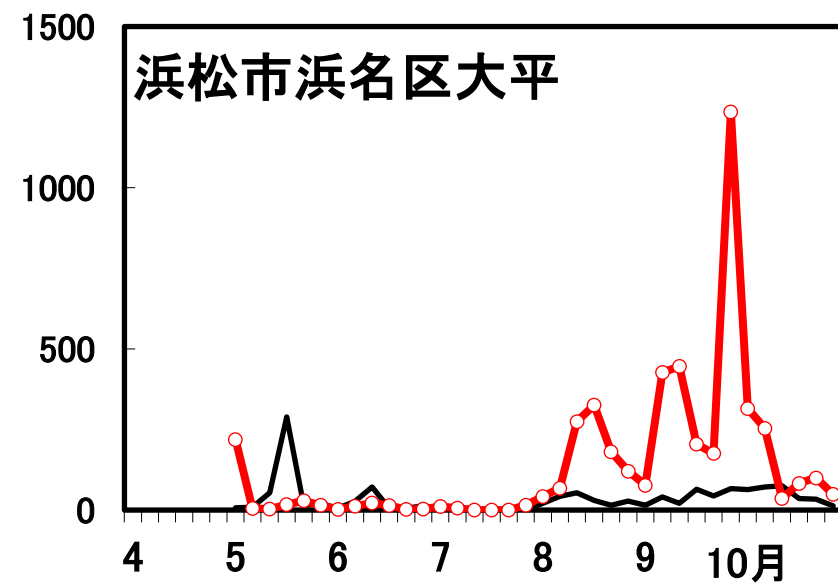
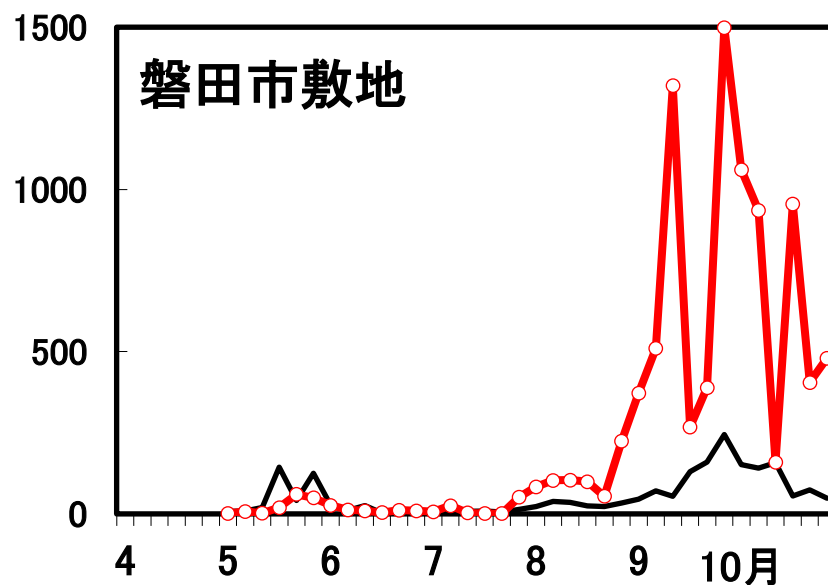
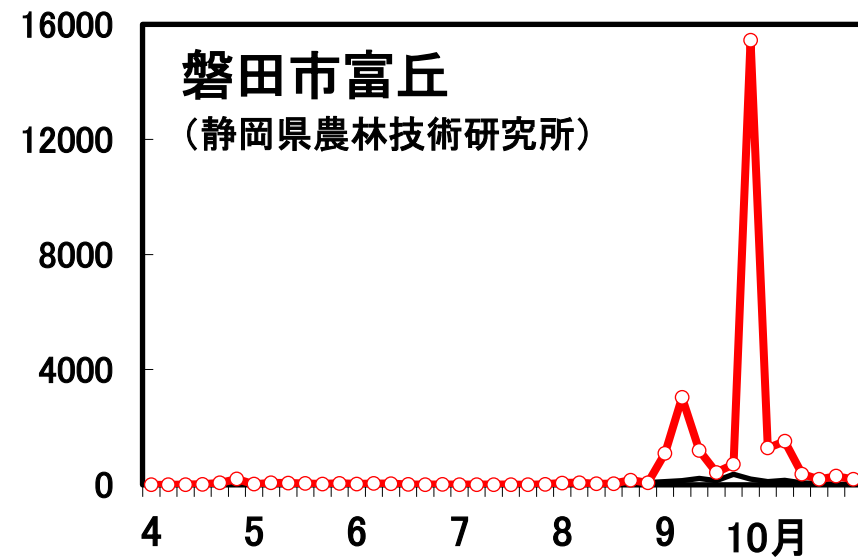
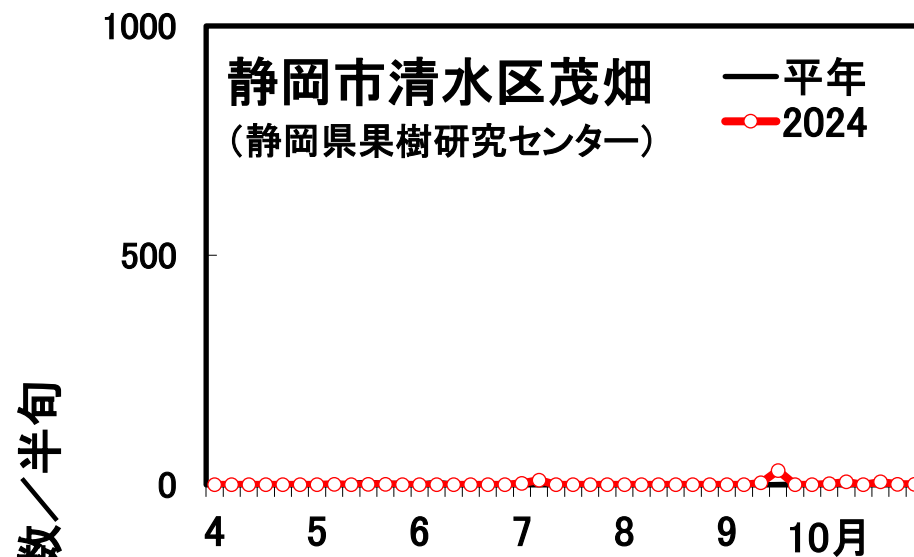


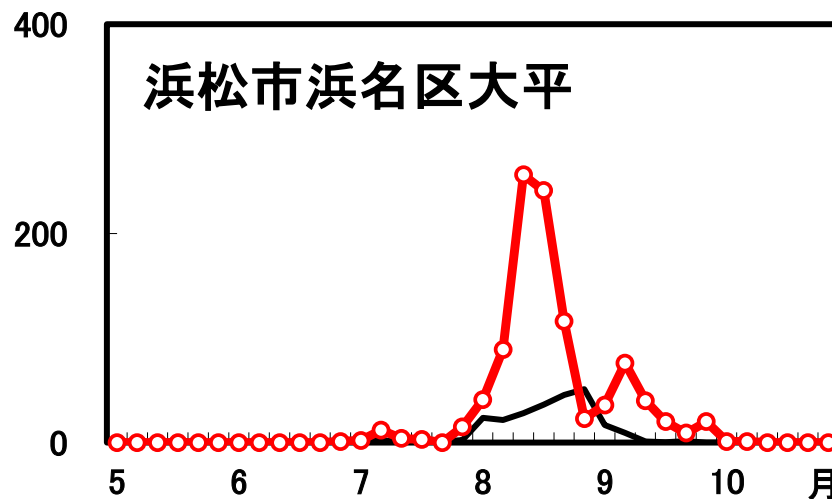
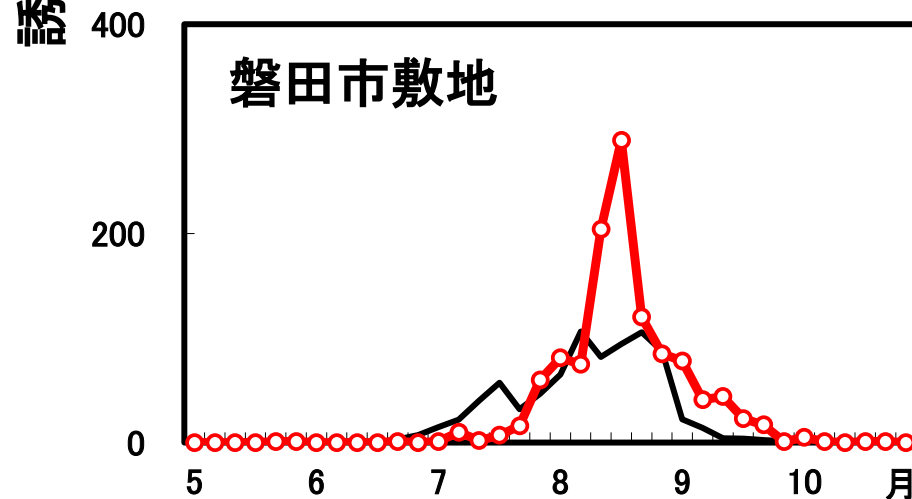
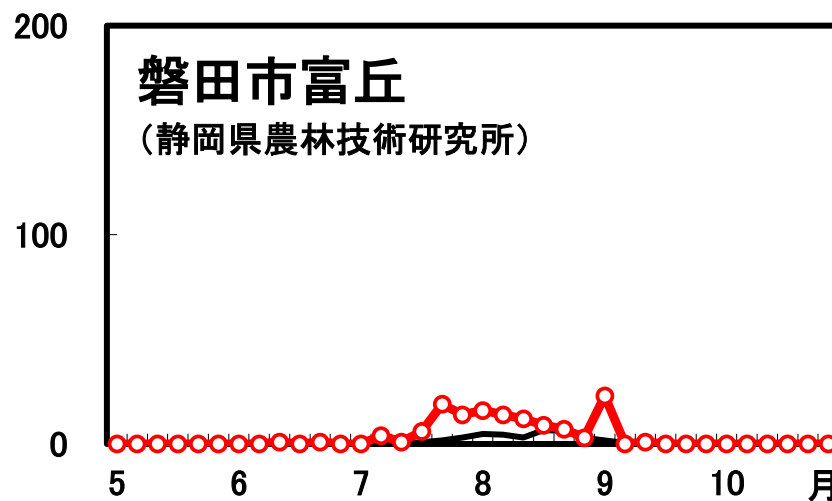
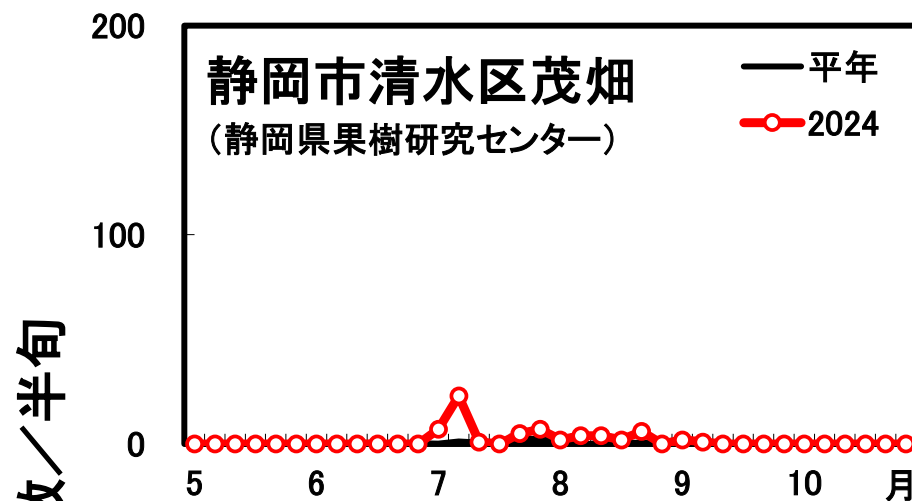
誘殺数／半旬





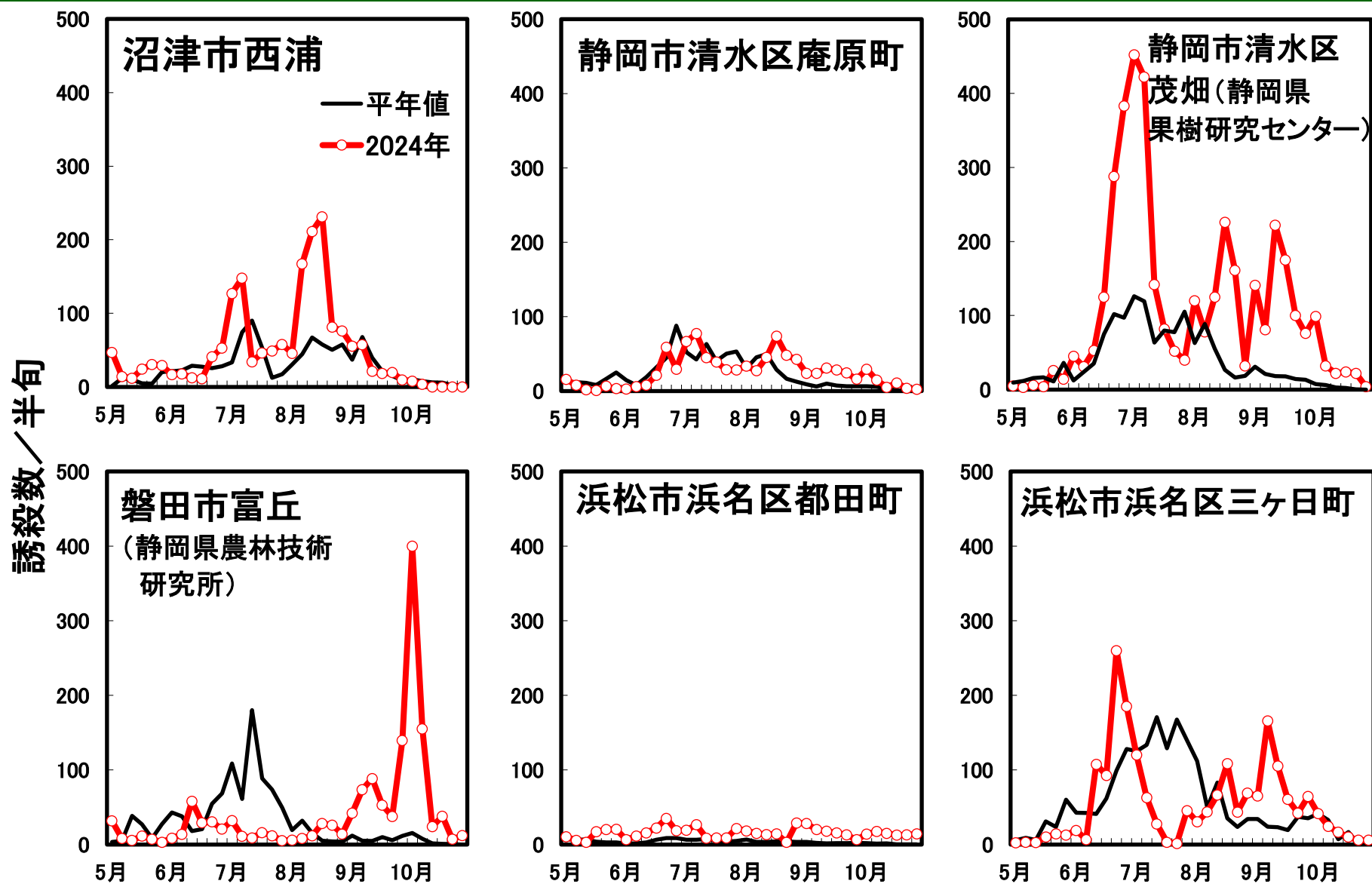
ツヤアオカメムシ 2024年の発生状況 (予察灯)







チャバネアオカメムシ 2024年の発生状況 (フェロモントラップ)

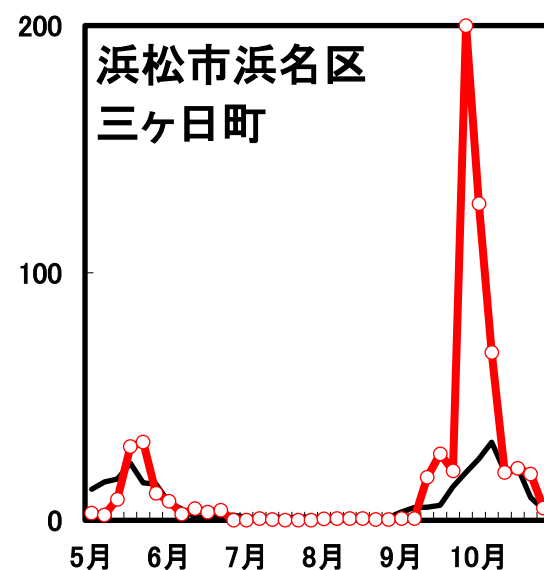
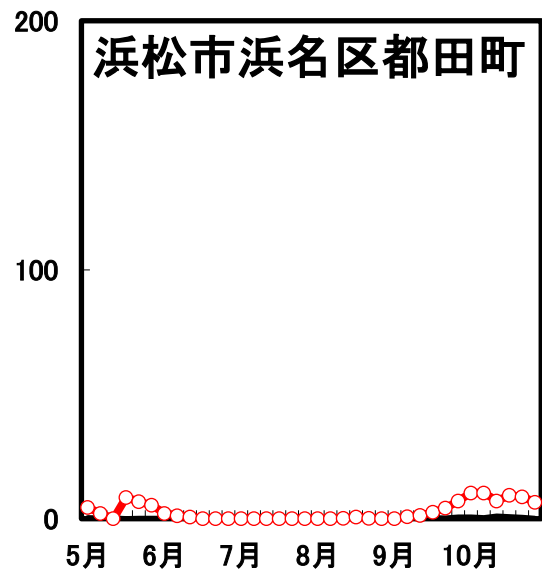
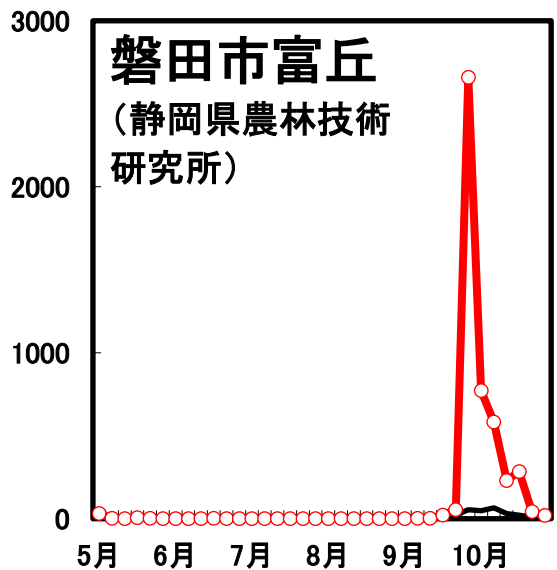
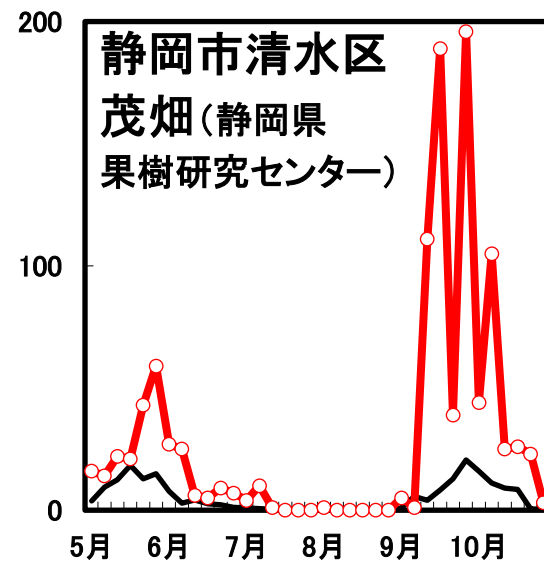
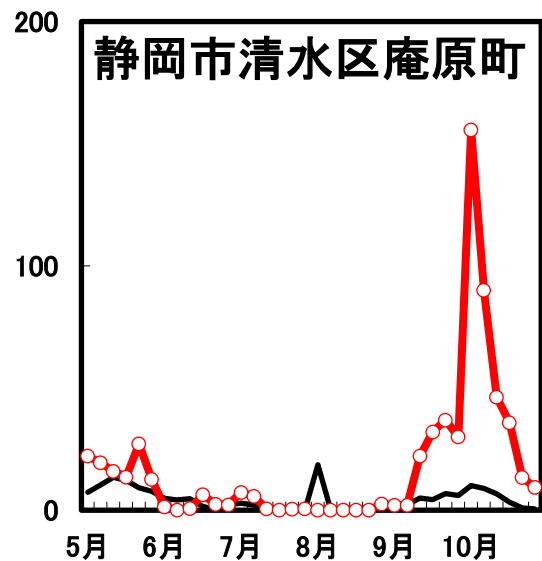
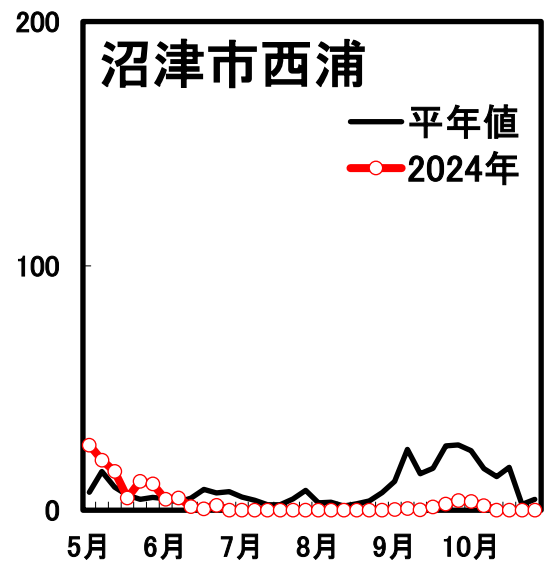




ツヤアオカメムシ 2024年の発生状況 (フェロモントラップ)

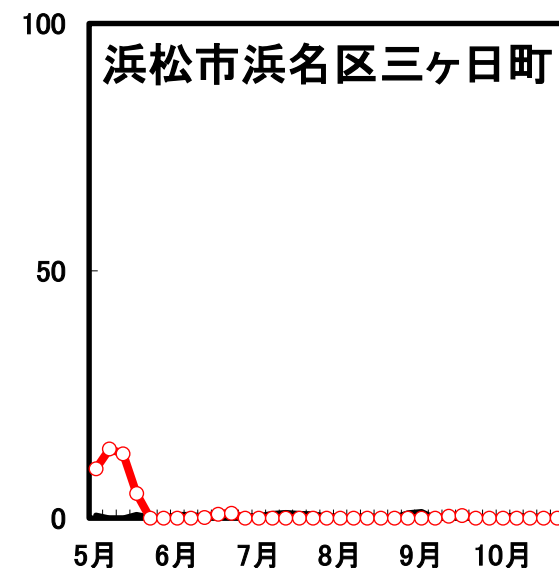
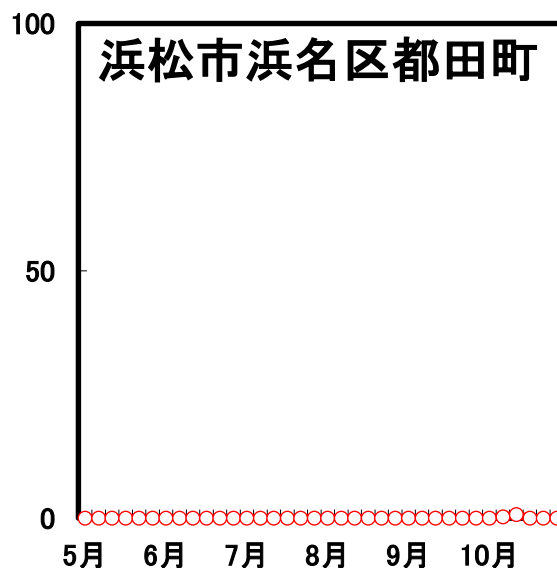
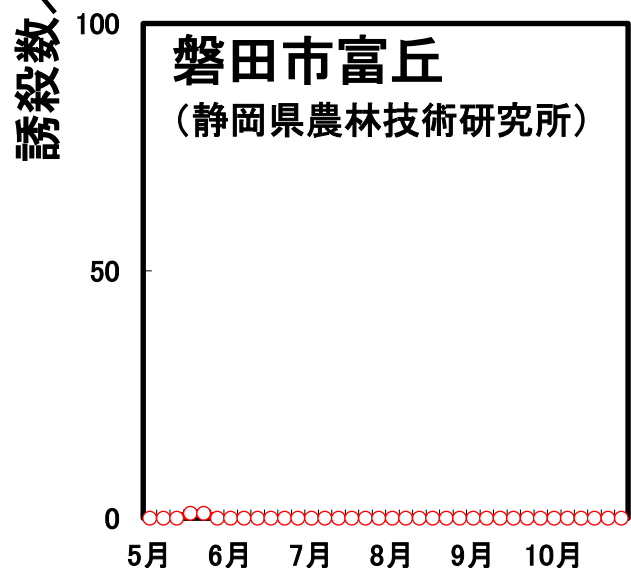
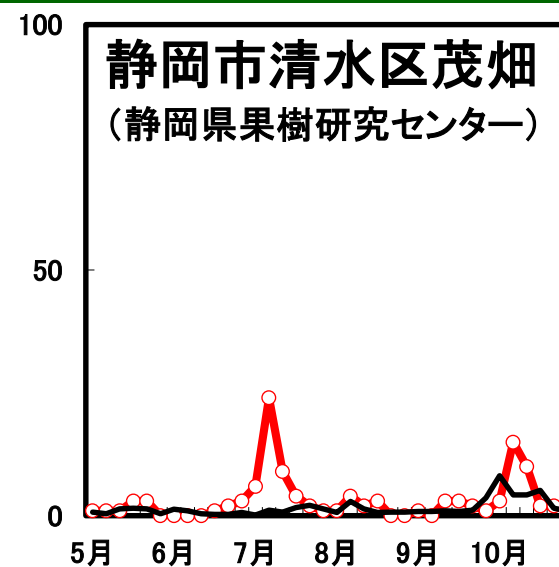
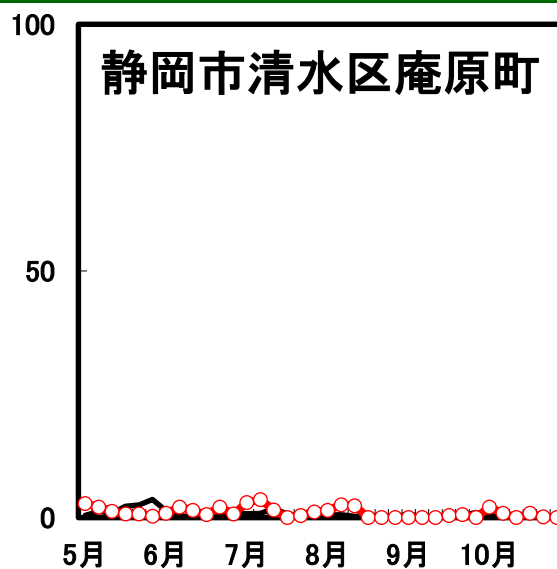
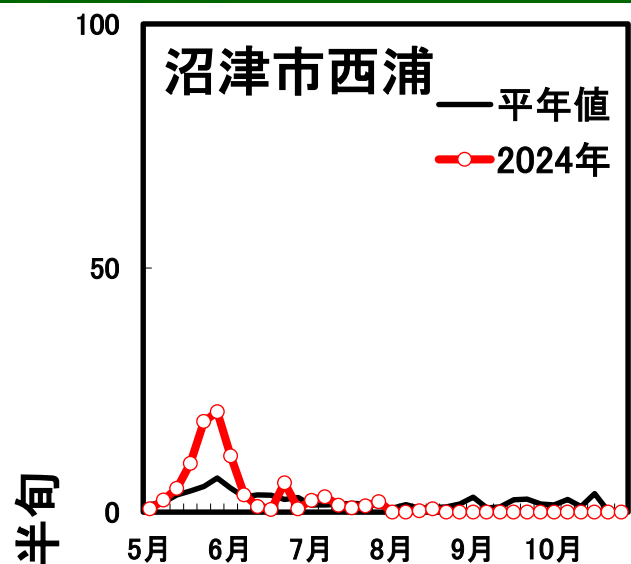


誘殺数／半旬





クサギカメムシ 2024年の発生状況 (フェロモントラップ)



誘殺数／半旬